

子どもたちの元気な笑顔がもどってきました！

ニコニコ笑顔の子どもたちが久しぶりに学校に戻ってきて、いよいよ第2学期が始まりました。

1学期の終業式に、夏休みには自分で決めた目標を持って、「三感王」を目ざそう！・・・という宿題を全校児童に出しました。野球やテニスなどの三冠王は、1シーズン獲れても1人の賞ですが、児童に出した「三感王」は「感心」「感動」「感謝」というたくさんの経験をして、「三感王」を目ざそうという課題でした。

①感心　すごくビックリしたり心を動かされたりして興味を持つ経験

②感動　美しいものや素晴らしいことに接して強い印象を受け、心を奪われるような経験

③感謝　ありがとうという感謝の気持ちを持つ経験

34日間の夏休みには、普段の生活ではなかなか体験できない、たくさんの経験が出来たのではないのでしょうか。そんな経験をとおして、子どもたちが「感心」「感動」「感謝」の一つでも多く心に刻むことが出来たなら、それは「三感王」に値するのではないかと思います。ぜひ各ご家庭でわが子にとってどのような夏休みであったかを振り返ってほしいと思います。

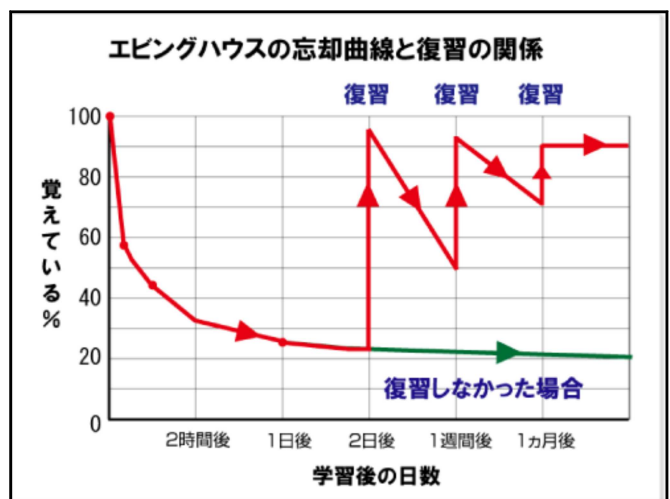
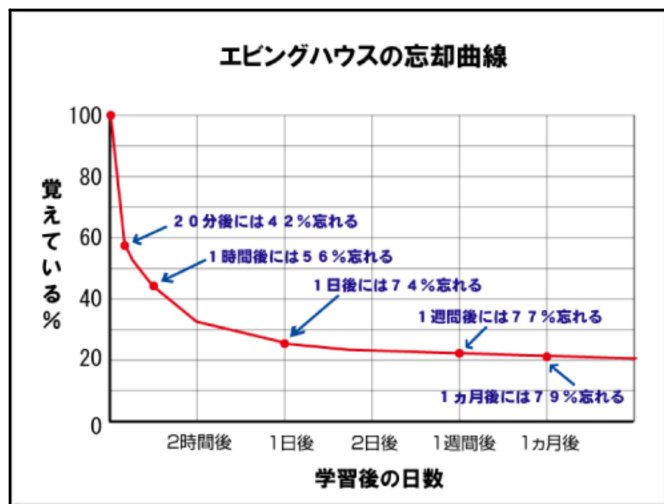
夏休みにはわが子と向き合い、いろいろなことを思い、成長の様子を感じることができたのではないのでしょうか。2学期には夏休みの体験を生かし「〇〇ができる」という肯定的な目でわが子を見ていきましょう。

2学期には運動会、遠足、陸上記録会(6年)親善音楽会(4年)児童会役員選挙・・・たくさんの学校行事も計画されています。日々の授業に加えて、一つ一つの活動を通して、子どもたちが意欲的に取り組み、そのことが次への自信につながるよう、教職員一丸となって努力してまいります。引き続きご支援とご協力をお願いいたします。

学習成果をよき上げるために！

さて、本校では学校で学んだ基礎的・基本的な学習をしっかり定着させるために「宿題」はとても大切なものであると考えています。

エビングハウスという心理学者は、人間が記憶した内容は一定の割合で忘れていくと言っています。



一般的に「人は忘れる動物である」と言われますが、普通の人には20分後には、聞いた内容の58%しか、記憶に残っていないそうです。それが、翌日になるとさらに26%に下がっていきます。つまり、今日勉強したことであっても、翌日には四分の一しか記憶に残っていないこととなります。そこで、欠かせないのが家庭での復習です。今日の学習を、出来るだけ早い時間に家庭でもう一度復習することで、記憶は短時間でよみがえってきます。その繰り返しによって、人は覚えた内容をしっかりと定着することができるのです。

本校では家庭学習の時間を、「学年×10分+10分」と提案しています。例えば、3年生であれば、 $3年 \times 10分 + 10分 = 40分$ 程度の学習時間を確保していきたいと考えます。

人の記憶は、反復して復習しない限りすぐに忘れてしまいます。そこで、効果的な復習のタイミングはというと ①覚えた直後に復習する。(数分間でもOK) ②1日後に再度復習する。 ③1週間後に復習する。

④1ヶ月後に復習する。つまり、完全に忘れない簡単に記憶がよみがえるうちに、ササッと短時間で復習することが効果的な記憶法になるのです。つまり、学習内容の定着には、早めの暗記と繰り返しの復習が効果的ということになります。

また、本校では7月に全校児童を対象に「生活実態調査」を実施しました。

- ①家庭で毎日学習しますか？ する。111人 しない。9人
②家庭学習の時間は、8割程度の児童が、低学年で20分～30分、中高学年で30分～60分という結果が出ています。全校のほとんどの児童は、家庭においてその日の復習をしているということになります。

次に、家庭学習に取り組む際の大事な要素として、環境（時間 場所 大人）があります。小学生ですので時間はできれば夕食前までに終わらせるのが望ましいと思いますが、塾やスポーツ、習い事なども考えると、子どもの実態に応じて個々に対応して決めるのがいいということになります。場所は学年に応じますが、親の目の届くところ、静かで集中できる場所などの条件を考慮して行うことが、習慣化には欠かせません。学習を進める中で、わからないところは必ず出てきます。宿題のやり方が身についていない低学年のうちは積極的に大人が関わってあげる必要があります。この時期に丁寧に関わってあげれば子どもは伸びていきます。

ぜひ、各ご家庭におきましてはテレビ等を消して、静かで落ち着いた環境の中で家庭学習ができますようご配慮をお願いします。学校でも子どもが落ち着いて学習ができるよう環境を整え、また個々の子どもの状況に応じて、できるだけ適切な支援や指導を行っていきたくと考えています。



2学期の決意と抱負！

2学期の始業式で5年生13名が、夏休みの思い出と今学期の豊富を発表してくれました。夏休みでなければできないたくさんの経験を通して、しっかりとした実力を着けてくれたのではないのでしょうか。全校児童の前で発表する姿に、夏休みを通して身に付けた子どもたち一人一人の自信が感じられ、自己肯定感の高まりを感じたひとときでした。

5年生はこんな経験をしました。

- 萱沼孝輔さん
今年の夏休みはクロールに挑戦しました。はじめは上手く息づぎができなかったけど、水泳教室で練習して、少しずつ長い距離が泳げるようになりました。そして、クロールで2.5m泳げるようになりました。
- 須森凧杜さん
僕の夏休みの思い出は、船で大阪から福岡に行き、博多ラーメンを食べたり、屋台村に行ったりしました。長崎ではキャンプをして釣りもしました。はじめての楽しい経験がいっぱいでき、思い出に残る夏休みになりました。
- 本多 嵐さん
ぼくの夏休み一番の思い出は、野球の防犯大会で、宝少年野球部が優勝したことです。ぼくはベンチの応援でしたが、来年は6年生なので、レギュラーとして試合に出て優勝をつかみたいと思います。

PTA環境整備作業を行いました！

8月23日（日）にPTA環境整備作業を、保護者の皆さんと5・6年生の児童が行いました。整備作業は、グラウンドの池、各教室、廊下、トイレを各地区ごとで分担して行いました。保護者の皆さんの頑張りで、各教室の扇風機や蛍光灯、高い窓のさんまで丁寧にやっていただき、見違えるほどきれいになりました。5年生の児童は、自分たちが植えた田んぼの草取りを行いました。小雨の降る中でしたが、一生懸命に頑張りました。

これで、子どもたちのきれいな学習環境が整いました。あとは、子どもたちの学習意欲です。ぜひ、「元気で頑張ってこい！」と笑顔で送り出してほしいと思います。

当日は、ちょっと曇りの暑くない天候の中で開始したのですが、途中、雨が降ってきてしまい、予定したグラウンド周りの草取りができなくなってしまいました。残りについては、9/19の運動会までには子どもたちと職員で分担して、やりたいと思います。ご協力ありがとうございました。



安田さんから説明を聞く5年生



ポリッシャー作業のお父さん



開会式



池清掃



ガムバ!